工事番号	0807032015

（様式－１）

市長		副市長		部長		課長		係長		係		設計者			

令和　8 年度　　千曲市水道事業　八幡大池嘉歴清水水源導水管布設替詳細設計業務委託　　閲覧設計書

千曲市　大字　八幡

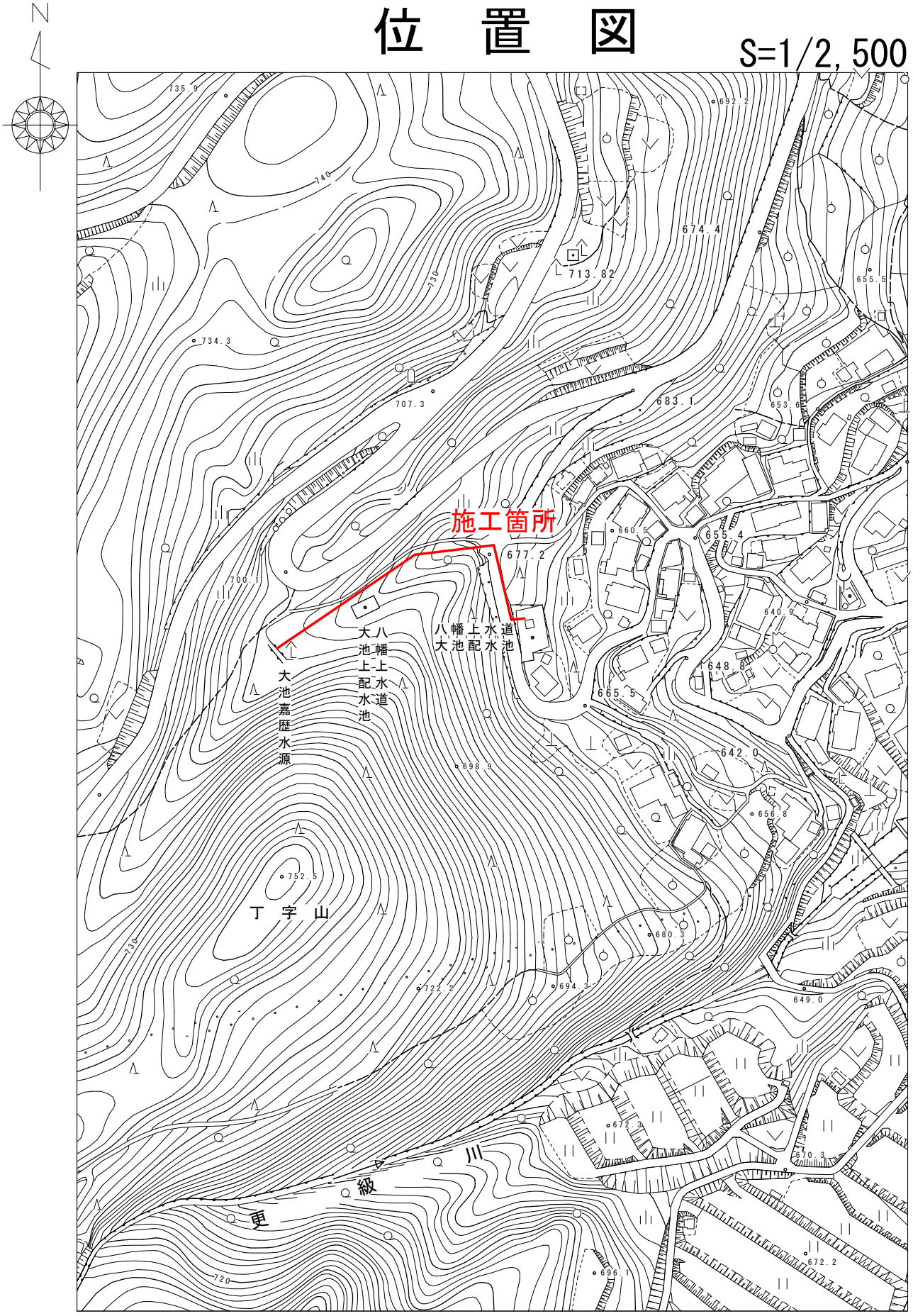
設　計　大　要	施　工　方　法	委託
導水管布設替詳細設計　φ75㎜　L=150m φ50㎜　L=150m 流入流量計室更新設計　N=1式	施　工　期　間	日間
	起工予定年月日	令和　年　月　日
	竣工予定年月日	令和　9 年　3 月 19 日
	契約保証方法	

・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m３、掛m２、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。

委　託　設　計　用　紙　　千曲市

位　置　図

S=1/2,500



千曲市　大字　八幡

総 括 情 報 表

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日	53 １４　北信（１） 08.11.01	
	当　世　代	前　世　代
設計委託区分 消費税率（%） 発注区分 電子成果品作成費区分	01　設計・解析(技術経費無) 10　% 41　一般(建設コンサルタント) 01　概略・予備・詳細設計	
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。	

千　曲　市

＊＊設計業務費＊＊

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
＊＊設計業務費＊＊					
管路設計		式			
管路設計		式			
管路詳細設計		式			
設計協議 布設替詳細設計 第1回打合せ、中間打合せ(2回)、最終打合せ R8水道事業実務必携	1	業務			施工　第0 -0015号表
布設替詳細設計 φ75㎜　L=150m　φ50㎜　L=150m 1工区　仮配管なし R8水道事業実務必携	1	式			科目　第0001号表
流入流量計室更新設計 土木設計　RC造　V=50m3以下　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			科目　第0002号表
流入流量計室更新設計 電気設計 RC造　V=50m3以下　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			科目　第0003号表
＊＊直接人件費等＊＊					

＊＊設計業務費＊＊

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
＊＊旅費交通費＊＊					
旅費交通費（土木設計業務） 直接人件費(円)×旅費交通費率０．６３％	1	式			施工　第0 -0016号表
＊＊電子成果品作成費＊＊ 概略・予備・詳細設計					
＊＊直接経費＊＊					
＊＊直接原価＊＊					
＊＊その他原価＊＊					
＊＊設計業務原価＊＊					
＊＊一般管理費等＊＊					
＊＊設計業務価格計＊＊					

＊＊設計業務費＊＊

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
＊＊消費税等相当額計＊＊					
＊＊設計業務費計＊＊					

千　曲　市

布設替詳細設計

科 目 内 訳 表

科目　第0001号表

φ75㎜　L=150m　φ50㎜　L=150m　　1工区　仮配管なし　　R8水道事業実務必携　　1　式

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現地調査 布設替詳細設計 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0001号表
図面作成 布設替詳細設計 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0002号表
数量計算 布設替詳細設計 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0003号表
審査 布設替詳細設計 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0004号表
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

千　曲　市

科 目 内 訳 表

科目　第0002号表

土木設計　RC造　V=50m3以下　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計計画 RC配水池実施設計 場内配管　土木設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0005号表
計算(機能) RC配水池実施設計 場内配管　土木設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0006号表
設計図作成 RC配水池実施設計 場内配管　土木設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0007号表
数量計算 RC配水池実施設計 場内配管　土木設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0008号表
審査 RC配水池実施設計 場内配管　土木設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0009号表
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

科 目 内 訳 表

科目　第0003号表

電気設計　　RC造　V=50m3以下　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計計画 RC配水池実施設計　配水池・調整池 電気設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0010号表
計算(機能) RC配水池実施設計　配水池・調整池 電気設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0011号表
設計図作成 RC配水池実施設計　配水池・調整池 電気設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0012号表
数量計算 RC配水池実施設計　配水池・調整池 電気設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0013号表
審査 RC配水池実施設計　配水池・調整池 電気設計　準用　更新レベル1 R8水道事業実務必携	1	式			施工　第0 -0014号表
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

現地調査
布設替詳細設計

施工　第0 -0001号表
R8水道事業実務必携
1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 外業	0.432	人			
技師（A） 外業	0.972	人			
技師（B） 外業	1.836	人			
技師（C） 外業	1.782	人			
技術員 外業	1.728	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

図面作成
布設替詳細設計

施工　第0 -0002号表
R8水道事業実務必携
1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.378	人			
技師（A） 内業	0.810	人			
技師（B） 内業	1.782	人			
技師（C） 内業	1.782	人			
技術員 内業	1.458	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

数量計算　　施工　第0 -0003号表

布設替詳細設計　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.378	人			
技師（A） 内業	1.026	人			
技師（B） 内業	1.944	人			
技師（C） 内業	1.944	人			
技術員 内業	1.836	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

審査

施工　第0 -0004号表

布設替詳細設計

R8水道事業実務必携

1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.270	人			
技師（A） 内業	0.594	人			
技師（B） 内業	0.810	人			
技師（C） 内業	0.756	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

設計計画　　施工　第0 -0005号表

RC配水池実施設計　　場内配管　土木設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
理事・技師長 内業	0.029	人			
主任技師 内業	0.116	人			
技師（A） 内業	0.116	人			
技師（B） 内業	0.087	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

計算(機能)　　施工　第0 -0006号表

RC配水池実施設計　　場内配管　土木設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.019	人			
技師（A） 内業	0.048	人			
技師（B） 内業	0.086	人			
技師（C） 内業	0.067	人			
技術員 内業	0.038	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

設計図作成　　施工　第0 -0007号表

RC配水池実施設計　　場内配管　土木設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.116	人			
技師（A） 内業	0.261	人			
技師（B） 内業	0.421	人			
技師（C） 内業	0.363	人			
技術員 内業	0.189	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

数量計算　　施工　第0 -0008号表

RC配水池実施設計　　場内配管　土木設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.029	人			
技師（A） 内業	0.073	人			
技師（B） 内業	0.131	人			
技師（C） 内業	0.131	人			
技術員 内業	0.058	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

審査

施工　第0 -0009号表

RC配水池実施設計　　場内配管　土木設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
理事・技師長 内業	0.029	人			
主任技師 内業	0.058	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

設計計画　　施工　第0 -0010号表

RC配水池実施設計　配水池・調整池　　電気設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.029	人			
技師（A） 内業	0.029	人			
技師（B） 内業	0.087	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

計算(機能)　　施工　第0 -0011号表

RC配水池実施設計　配水池・調整池　　電気設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
技師（A） 内業	0.032	人			
技師（B） 内業	0.128	人			
技師（C） 内業	0.096	人			
技術員 内業	0.032	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

設計図作成　　施工　第0 -0012号表

RC配水池実施設計　配水池・調整池　　電気設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.080	人			
技師（A） 内業	0.120	人			
技師（B） 内業	0.100	人			
技師（C） 内業	0.140	人			
技術員 内業	0.100	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

数量計算　　施工　第0 -0013号表

RC配水池実施設計　配水池・調整池　　電気設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
技師（A） 内業	0.029	人			
技師（B） 内業	0.087	人			
技師（C） 内業	0.087	人			
技術員 内業	0.087	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

審査

施工　第0 -0014号表

RC配水池実施設計　配水池・調整池　　電気設計　準用　更新レベル1　　R8水道事業実務必携　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	0.029	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

施 工 内 訳 表

設計協議　　施工　第0 -0015号表
布設替詳細設計　　第1回打合せ、中間打合せ(2回)、最終打合せ　R8水道事業実務必携　　1　業務　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
主任技師 内業	2.0	人			
技師（A） 内業	4.0	人			
技師（B） 内業	2.0	人			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	業務			

旅費交通費（土木設計業務）

施 工 内 訳 表

施工　第0 -0016号表

直接人件費(円)×旅費交通費率０．６３％　　1　式　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
旅費交通費	1.000	式			
＊＊＊　単位当り　＊＊＊	1	式			

八幡大池嘉歴清水水源導水管布設替詳細設計業務　一般仕様書

第１章　総　則

１．業務の目的

本業務委託（以下業務という。）は、本仕様書に基づいて特記仕様書に示す委託箇所の布設工事に必要となる設計図、計算書、設計書等の作成を目的とする。

２．一般仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

３．共通仕様書の適用

この仕様書に記載されていない事項は、「設計・測量・調査業務委託関係集」（長野県建設技術センター）の共通仕様書による。

４．費用の負担

業務の検査等に伴う必要な資料は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

５．法令等の遵守

受注者は、業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。

６．中立性の保持

受注者は常にコンサルタントとして中立性を保持する様、努めなければならない。

７．秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

８．許可申請

受注者は、交付金申請に必要な許可申請（占用申請等）や用地選定に関する事務に必要な図面作成を遅滞なく行わなければならない。

９．提出書類

受注者は、業務着手及び完了にあたって、発注者の契約約款に定めるものの他、下記の書類を提出しなければならない。

（イ）工程表　（ロ）管理技術者届　（ハ）職務分担表

（ニ）完了届　（ホ）業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更するときは、そのつど承認を受けるものとする。

10．管理技術者及び照査技術者

受注者は、管理技術者及び照査技術者をもって、秩序正しく業務を行わせること。配置技術者は、次のいずれかの有資格者をそれぞれ配置しなければならな

い。

管理技術者

技術士（上下水道部門－上水道及び工業用水道）

総合技術監理部門（上水道及び工業用水道）

ＲＣＣＭ（上水道及び工業用水道）

認定技術管理者（上水道及び工業用水道部門）

照査技術者

技術士（上下水道部門－上水道及び工業用水道）

総合技術監理部門（上水道及び工業用水道）

ＲＣＣＭ（上水道及び工業用水道）

認定技術管理者（上水道及び工業用水道部門）

11. 工程管理

受注者は、工程に変更が生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

12. 成果品の審査

（１）受注者は、業務完了後に発注者の成果品審査を受けなければならない。

（２）成果品の審査において訂正を指示された箇所は、直ちに訂正しなければならない。

（３）業務完了後に、明らかに受注者の責に伴う業務の瑕疵が発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

13. 引渡し

成果品の審査に合格後、本仕様書に指定された提出図書一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。

14. 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とする時、又は協議を受けた時は、誠意をもってこれにあたり、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

15. 証明書の交付

必要な証明書等の交付は、受注者からの申請で、発注者より交付する。

16. 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義が生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者・受注者協議のうえ、これを定める。

第２章　調　査

１．資料の収集

業務上必要な資料、設計対象地域内の支障物件（電柱、架空線等）については

関係官公庁、企業者等において将来計画を含め十分調査しなければならない。

２．現地調査

特記仕様書に示された設計対象地域について調査し、地勢・土地利用、道路状況、水路状況等現地を十分に把握しなければならない。なお、現地作業については安全確認を十分に行うこと。

第３章　設計一般

１．打合せ

（１）業務の実施にあたって、受注者は係員と密接な連絡を取り、その連絡事項をその都度記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。

（２）設計業務着手時及び業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

２．設計基準等

設計にあたっては、発注者の指定する図書及び本仕様書第７章準拠すべき図書に基づき、設計を行う上でその基準となる事項について、発注者と協議の上、定めるものとする。

３．設計上の疑義

設計上疑義の生じた場合は、係員と協議の上、これらの解決にあたらなければならない。

４．設計の資料

設計の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

５．事業計画書の確認

受注者は、第２章調査の各項の調査と併せて、設計対象地域にかかる事業計画図書の確認をしなければならない。

６．参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な上水道整備計画書、千曲市水道ﾋﾞｼﾞｮﾝ、認可設計図書、在来管資料、道路台帳等の資料については貸与する。

７．参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料を明記しなければならない。

第４章　実施設計

１．設計図の作成

（１）位置図

位置図(Ｓ＝1/5,000～1/10,000)は地形図に施工箇所を記入する。

（２）平面図

平面図(Ｓ＝1/100~1/1000)は、測量による平面図及び道路台帳に基づいて、設計区間の占用位置、管渠の形状、管径、区間距離及び管渠の名称を記入する。

（３）設計図

設計図(Ｓ＝1/10～1/100)は、係員と協議の上、配置平面図・断面図を作成する。

（４）縦横断面図

縦横断面図(Ｓ＝1/50～1/100)は管渠の位置、形状、管径、管種及び地下埋設物の名称、位置、形状、寸法及び函渠の名称又は横断位置の名称等を記入する。

（５）配管詳細図

配管詳細図は配管の形状、管径、管種、延長、弁類等配管の概要を記入する。

（６）標準掘削断面図

標準掘削断面図(Ｓ＝1/20)は掘削、復旧断面を記入する。

（７）構造図

構造図(Ｓ＝1/10～1/100)は特殊な布設構造図、人孔、桝等必要に応じ作成する。

（８）仮設図

仮設図(Ｓ＝1/10～1/100)は参考図として掘削幅、長さ、掘削深及び使用する材料の位置、名称、形状、寸法、他の地下埋設物防護工並びに補助工法の範囲、名称を記入する。

２．各種計算

構造計算、仮設計算、補助工法等の計算にあたっては、発注者と十分打合せの上、計算方法を確認して行わなければならない。

３．数量計算

土工、管及び構造物、仮設、補助工法等材料別に数量を算出する。

４．報告書

報告書は、当該設計に係るとりまとめの概要書を作成するものとし、その内容は設計の目的、概要、位置、設計項目、設計条件、土質条件、埋設物状況等を集成するものとする。

第５章　審　査

１．審査の目的

受注者は業務を施行する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより､業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに審査を実施し､設計図書に誤りがないように努めなければならない。

２．審査の体制

受注者は遺漏なき審査を実施するため、相当な技術経験を有する審査員を配置しなければならない。

３．審査事項

受注者は設計全般にわたり、次の事項について審査を実施しなければならない。

（１）基本条件の確認について

（２）比較検討の方法及びその内容について

（３）設計計画（構造計画、仮設計画等をいう。）の妥当性について

（４）計算書（構造計算書、容量計算書、数量計算書等をいう。）について

（５）計算書と設計図との整合性について

第６章　提出図書

１．提出図書

提出図書は次項により、提出しなければならない。

２．詳細設計関係提出図書

（１）位置図	Ｓ＝1/10,000～1/30,000	図面１部
（２）フロー図	Ｓ＝Free	〃
（３）平面図	Ｓ＝1/100	〃
（４）設計図	Ｓ＝1/10～1/100	〃
（５）縦横断面図	Ｓ＝1/50～1/100	〃
（６）配管詳細図	Ｓ＝1/50～1/100	〃
（７）標準掘削断面図	Ｓ＝1/20	〃
（８）構造図	Ｓ＝1/10～1/100	〃
（９）仮設図	Ｓ＝1/10～1/100	〃
(10) 構造計算書		Ａ４・１部
(11) 数量計算書		〃
(12) 設計書 金入、金抜（ＰＤＦ）		Ａ４・各１部
(13) 報告書		Ａ４・１部

（14）図面等のＣＡＤデータ及びＰＤＦデータ　　ＣＤで１部
（15）特記仕様書　　〃
（16）打合せ記録簿　　〃
（17）その他資料　　原稿一式
設計の際に収集・調査した資料及びその他申請等に関する資料　各々一式
上記一式を電子納品にて納めること。

第７章　準拠すべき図書

業務は、下記に掲げる図書に準拠して行うものとする。

（１）水道施設設計指針（日本水道協会）
（２）水道施設耐震工法指針・解説（日本水道協会）
（３）水道維持管理指針（日本水道協会）
（４）水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）
（５）水道工事標準仕様書（日本水道協会）
（６）浄水技術ガイドライン（水道技術研究センター）
（７）道路土工 仮設構造物工指針（日本道路協会）
（８）コンクリート標準示方書（土木学会）
（９）土木工学ハンドブック（土木学会）
（10）土質工学ハンドブック（土質工学会）
（11）河川管理施設等構造令及び河川管理施設等構造令施行規則
（12）道路技術基準（国土交通省）
（13）道路構造令、同解説と運用（国土交通省、日本道路協会）
（14）千曲市電子納品運用ガイドライン 第１版（平成24 年5 月）

以　上

八幡大池嘉歴清水水源導水管布設替詳細設計業務委託　特記仕様書

第１章　総　則

（業務の目的）

この仕様書は、千曲市が発注する「八幡大池嘉歴清水水源導水管布設替詳細設計業務　一般仕様書」に関する仕様を示すものである。計画地において必要な地形状況、諸条件等を把握し、設計基準に基づき安全性、施工性、経済性、環境等を十分に考慮した最適な設計に必要な設計、積算、図面作成を行うことを目的とする。

（特記仕様書の適用範囲）

この仕様書は、「八幡大池嘉歴清水水源導水管布設替詳細設計業務　一般仕様書」の第１章に定める特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は、前記仕様書による。

第２章　作業内容

（布設詳細設計業務）

現地調査	設計路線の踏査及び地下埋設物・支障物件(電柱、架空線等)の具体的調査、在来管等の調査、渉外折衝の立会を含む。
図面作成	位置図、平面図、縦断面図、詳細図の作成。
数量計算	工事に必要な数量すべての計算で数量計算書を作成する。
審　　査	基本条件確認、計算書と図面の整合性、計算書の精査等。

第３章　設計一般

（一般指示事項）

本業務は、一般仕様書第７章に示す図書により設計する。

第４章　積算基準

（材料費）

１）主要資材単価は千曲市が定めた単価とする。

２）１）に記載なきものは「建設物価」、「積算資料」による。

３）上記にない場合は３社以上の見積による。

４）類似公共事業の実例等の単価を参考とし、事業実施時期、地域の特殊性を勘案して適正な単価を決定して使用すること。

５）一社のみしか製造していないもの、特許品にあっては、その使用の妥当性について十分留意すること。
６）使用材料の数量は設計図書により算出する。

（労務費）
１）農林水産省、国土交通省で決定された公共工事設計労務単価を原則とする。
２）使用労務単価は各工種において適正なものを採用すること。
３）使用歩掛の優先順位は以下の通りとする。
①厚生労働省の定める歩掛
②国土交通省等の公共土木工事歩掛及び県環境部・建設部の定めた歩掛
③建設物価・積算資料
④各協会等によるもの
⑤見積によるもの
上記以外の単価による場合は、その理由と根拠等説明資料を添えて明確にすること。

第５章　積算業務

（設計書）
設計書は工事発注に必要な為、発注者の指定する期日までに必要部数を納品すること。

第６章　提出図書

（提出図書）
提出図書は「八幡大池嘉歴清水水源導水管布設替詳細設計　一般仕様書」に掲げる項目のものとする。

第７章　特記事項

（設計歩掛）
本業務の設計歩掛は、『令和８年度　水道事業実務必携』を使用し、設計価格を算出している。

以　上